

# 心が通った東北交流

「やーお久しぶり。今年も来ましたよ」――グループ〈わ〉の第6次東北交流チーム9人は、7月2日～6日の日程（4泊5日）で仙台市の仮設住宅・小学校、女川町の復興住宅・保育所と名取市の小学校を訪問。昔遊びや大道芸、手料理の交歓会、ディスコン遊び、お茶会で子どもたちや市民・町民の皆さんと交流を深めてきました。2、3、4日は振興協会チームと合同で、5、6日は〈わ〉単独で、楽しいひと時を過ごしました。女川町は住宅の高台移転のための土壌嵩上げや新しい道路建設工事が急ピッチで進み、町中で土木工事。カーナビも役に立ちませんでした。（東北プロジェクト・永野知己）



## 復興住宅でカレー 住民と懇談



おいしかった。復興住宅集会所でカレーの食事会

第6次東北交流チームの一行9人は7月2日午前7時30分、神戸空港に集合。8時15分にスカイマーク機で飛び立ち、9時35分、仙台空港に到着。レンタカー2台に分乗し仙台市の荒井小学校仮設住宅集会所に移動、協会チーム11人と合流しました。集会所には被災住民31人が待ち構えており、協会チームはストレッチ体操を指導。ドレミちゃんはタップダンスを披露し、住民に踊り方を伝授しました。〈わ〉のマジック・大澤さんは何もない黒布から卵、ひよこを取りだし、「ウォー」と熱い拍手をいただきました。増金さんは「あーさて、あーさて」の掛け声とともにプロ級の南京玉すだれを披露、みなさん大喜びでした。名取へ移動してホテルに1泊。

3日の午前中は仙台市の東六郷小を訪問。協会チームはドレミちゃんのパフォーマンス、ウクレレ教室など。〈わ〉は昔遊びで大澤さん、岡田さん、波多野さん、海野さんらがチラシを使って紙鉄砲・紙飛行機の作り方、使い方を実演、児童と一緒に遊びました。全校児童17人はお礼に「くろしお太鼓」を打ち鳴らしてくれました。

午後は、名取市社協の今野常務理事を訪ね、閑上地区の復興状況を伺いました。「閑上地区の復興工事は



復興住宅集会所での大原北区住民と懇親茶話会

遅れがち。今、大型ダンプが1日に1000台行き交い、渋滞も再三起きている」といいます。名取の日和山公園の慰霊碑に献花。夕方、女川町の宿屋に。

4日午前は女川町の運動公園復興住宅集会所でお楽しみ会。〈わ〉の波多野さんの「ソーラン節」などの呼び込みの三味線に誘われ、大原北区の住民61人が集まりました。協会はストレッチ体操と食と健康の話。

〈わ〉の増金さんは大澤さんと組み、南京玉すだれで見事なハートを描きます。増金さんは白波五人男の扮装でタバコをぶかり。昨年も見た人でしょう、「待ってました」との声がかかります。大澤、岡田さんの昔遊びに加え、波多野さんの三味線で「北国の春」「幸

せのワルツ」などを全員で歌い、心が通ったように思えました。

お楽しみ会と並行、鈴木・大原北区区会長と婦人部の5人(阿部部長)が南形、海野、井口さんと一緒にカレー80食分を作ります。神戸流と女川流が混じり「コクがある。おいしかった」とすこぶる好評。午後はディスコン大会。

円盤を転がし、的に近づけるカーリングに似た遊びです。男性や子供たち20人、8チームが参加。初心者ばかり。ペタンクが盛んな土地柄で



すぐに溶け込 **ディスコンに夢中の復興住宅のみなさん** めたようです。熱戦の末、サンマチームが優勝。

5日は前日の集会所で鈴木区長、自治会役員、女川社協の矢竹さんの計19人と懇談。運動公園住宅は昨年4月に入居。8棟200戸、408人が住んでいます。自治会役員のなり手が少い中、なんとか7月に結成。「男にだけ任せておけない。女の手が必要」と婦人部も結成したそうです。矢竹さんは「地域の弱い人は地域で助ける」とボランティアグループが町内に約40団体あると報告しました。懇談では、2013年11月の交流報告会でも上映した仙台商業高校教師の氏家錦さんが撮影した震災直後の女川町のビデオを見ていただきました。

「アッ、Aさんとかや」などと懐かしそうな声が上がリ、震災から5年目、心の傷が少しは癒えてきているかに見えました。昼からは石巻の復興状況を視察。

6日は女川第1、第4保育所で昔遊びの公演。ストローロケット、紙トンボ、はねがえるなど多彩なメニュー。園児は「コマが回った、回った」と飛び跳ねて喜んでいました。チームが引き上げる時、わざわざ、ガラス戸をあけて「またねー。バイバイ」と可愛い手を振って別れを惜しみました。

昼休みに須田女川町長を訪問。町長室に招き入れられ「JR女川新駅、女川温泉湯ぽっぽ、女川水産体験館が完成、女川駅前地区の街づくりは12月にはオープン」とのことで復興は少しずつ前に進んでいます。

午後は名取市の閑上小を訪ね、5、6年生代表4人に神戸の甲緑小の激励のメッセージを手渡しました。

女川町での活動では、4、5、6日の3日間、元女川社協職員の武石久美子さんがともに行動、お手伝いいただきました。誌上を借り、深く感謝いたします。

## 第6次チームは6月中旬に4人を公募

第6次チームは6月中旬に公募。現役1人を含む4人を決定、本部役員5人と合わせ9人編成となりました。

**第6次東北派遣チーム**＝団長・堺 汎(園15)、リーダー・南形徹(生14)、総務・海野 龍英(食16)、井口久美子(福16)、永野知己(生18)、増金スミ子(福11)、大澤貞男(生13)、波多野武郎(食16)、岡田洋子(国21) ◆留守部隊＝小畑浩昭理事長(国16)、橋野美子(一般) ◆プレゼント 保育所・小学校・復興住宅の皆さんには、文具セットや昔遊びの道具などの他、〈わ〉理事が持ち寄った飴玉100人分を贈りました。振興協会もトリやタヌキの木エアートのキットを訪問先に贈りました。

## サポート募金賛同者 (4月1日～6月30日分・敬称略)

鐘築重治(国7) 3千円、小澤輝彦(生13) 5千円、北浦俊明(生16) 5千円、国頭隆雄(福17) 3千円、吉岡慶子(園7) 1500円、宮城智子(音2) 5千円、堺汎(園15) 5千円、加茂周治(音19) 2千円、江本和嘉子(食7) 1万円、赤司松美(生6) 千円、中部周二(福19) 3千円、横井正昭(国6) 千円、久保田盛利(食7) 555円、山口温己子(音16) 千円、高津尚之(福17) 3千円、坪田とし子(福19) 千円、桑原サト子(福3) 千円、久保建彦(生18) 3千円、伊藤功(音13) 3千円、井上正(食7) 千円、多賀浩三(国13) 3千円、柳田千恵子(生16) 千円、村岡孝(音13) 2千円、黒木薫(福9) 1500円、沖邦輔(福14) 千円、田貫光男(国6) 千円、藪本明毅(音19) 千円、戎井正俊(生17) 2千円、水野光明(福16) 千円、久保正志(国14) 3千円、井上千加子(園15) 3千円、一森美代子(福12) 5千円、重松豊彦(国9) 千円、米増亨二(音19) 3千円、藤田健一(福19) 3千円、田中伸一(福19) 3千円、杉原ふき子(生18) 3千円、宮崎芳江(生12) 千円、野村邦子(美15) 千円、野村英勝(生16) 千円、三宅みどり(福15) 3千円、山口昭則(生18) 5千円、沖本无辺子(国17) 千円、上辻節子(食16) 千円、小林健二(生19) 千円、萩原一宏(生11) 千円、飯川泰郎(国12) 千円、池内瞳(福18) 1500円、胤艸竹宏(福1) 2千円、古後弘子(音19) 千円、榊原弥栄子(生13) 5千円、稲上幸子(音17) 2千円、江田久美子(福10) 1万円、前川功子(福18) 2千円、上月清(食12) 3千円、才田章子(音17) 5千円、大坪良子(国19) 500円、募金箱314円、内田たみ子(福10) 5千円、西村和子(音17) 2千円、待鳥孝夫(生13) 3千円、村上徳子(生16) 千円、片山洋子(生16) 千円、水町亮治(生18) 5千円、中須賀毅(福16) 千円、常信久子(音5) 千円、馬場偉夫(福16) 3千円、池田八郎(生17) 2千円、長谷川洸士(国11) 3千円、住田暉江(食3) 1500円、平尾順子(福3) 2千円、小島光子(生15) 3千円、橋岡章(音8) 千円、宮本文彦(美18) 3千円、深川久美子(音5) 3千円、井口久美子(福16) 5千円、斎藤幸久(園19) 2千円、島ノ江繁吉(生18) 千円、植田収(福7) 2千円、道井紅(福17) 2千円、秋森喜代子(園18) 500円、山本郁子(生17) 3千円、松本弘子(生11) 千円、都藤可江(福10) 千円、三浦知子(福11) 千円、有田兼光(生14) 千円、KSC民謡クラブ1万円、俵貴志子(生16) 5千円、福本節子(国20) 500円、井上美恵子(国20) 500円、藤原治(食17) 千円、武藤久子(国17) 3千円、中谷昭子(福12) 千円、廣畑朱美(食10) 3千円、泉田政子(音2) 3千円、広瀬範義(福18) 1500円、牧田譲(国7) 2千円、坂本勉(食7) 千円、細野恵久(福3) 5千円、相緒素子(音19) 千円、黒崎幸雄(生11) 5千円、横井幸雄(福1) 5千円、古後健一(福18) 2万円、新田昌明(国3) 2千円、菅田忠志(生11) 2千円、板野武一(生16) 2千円＝合計277,369円